

## 令和6年度第2回富津市学校運営協議会（天羽小）会議録（要旨）

### 【概要】

#### （1） 学校と地域の連携について

##### ア 事務局から説明

###### ○地域連携について

- ・学校では、学年ごと全学年で教科と絡めて地域学習を取り入れている。
- ・本校は、スクールバスを利用しての登下校のため、放課後に学校での活動ができないなど制限がある。土日の活動は、保護者の協力が必要になる。

###### ○学校再配置について

- ・2月に、保護者・地域に公開する形で、交流会（再配置後に実際使用する教室を使つての授業）を予定。

事務局の説明に対する委員の意見は次のとおり

###### ◇地域連携について

- ・「地元再発見」について、まずは大人が「郷土を愛する」、「地域を見る・知る」ことが大事。学校の校外学習の見学場所を学区内など身近なところにしたらどうか。事前に地域に伝えてくれば、小学生を迎える準備は可能。
- ・徒歩通学児童が少なく、地域住民とのあいさつの機会が減ったが、スクールバスの中から手を振る児童は多くいる。

###### ◇学校再配置について

- ・両校とも再配置を経験している。時間は限られているので、時間をかけず進めてほしい。
- ・地域に赴いて、活動を披露する学習も有効。天羽地区には、老人ホームなどの福祉施設が多い。地域に赴き活動を披露する機会があると、子供たちにとっては自信につながり、地域にとっても活性化になる。

##### イ 今後の方針について

- ・ 「地域連携」について、今後も学校・地域で協働し、地域学習を通して連携を深めていく。
- ・ 「学校再配置」については、代表部会を中心に、各部会ごとに協議・検討を進めていく。

#### （2） その他

なし